

2010年1月18日

木材業景況調査結果

第304回（平成21年12月分）

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量については、流通・製造部門とも前月より減少した。仕入量については、流通部門では減少し、製造部門では変わらなかった。また、販売価格、仕入価格については流通・製造部門とも変わらなかった。

1月については、流通・製造部門とも、販売量、仕入量は減少の見通しである。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格、仕入価格は変わらずの見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも、米材、南洋材、北洋材は保ち合い予想、国産材については、流通部門では保ち合い予想、製造部門では弱含み予想である。また、建材は弱含み予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、乾燥材の一定の取引は定着していると思われるが、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主体となっている。

プレカット工場の操業状況は横這い推移となっている。

平成21年12月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数108 回答数64 回収率59%

当月の状況

販売量	増加14%(9)	変わらず53%(34)	減少33%(21)
仕入量	増加14%(9)	変わらず48%(31)	減少38%(24)
販売価格	上昇0%(0)	変わらず92%(59)	下降8%(5)
仕入価格	上昇0%(0)	変わらず87%(56)	下降13%(8)

来月の見通し

販売量	増加16%(10)	変わらず54%(35)	減少30%(19)
仕入量	増加14%(9)	変わらず58%(37)	減少28%(18)
販売価格	上昇2%(1)	変わらず87%(56)	下降11%(7)
仕入価格	上昇6%(4)	変わらず80%(51)	下降14%(9)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	7%(4)	78%(43)	15%(8)
南洋材	14%(7)	78%(40)	8%(4)
北洋材	15%(8)	68%(36)	17%(9)
国産材	7%(4)	76%(44)	17%(10)
建 材	10%(5)	67%(35)	23%(12)

乾燥材取引の頻度	増加	変わらず	減少
	24%(14)	76%(45)	0%(0)

〔製造部門〕モニター数117 回答数73 回収率62%

当月の状況

販売量	増加25%(18)	変わらず37%(27)	減少38%(27)
仕入量	増加25%(18)	変わらず46%(33)	減少29%(21)
販売価格	上昇6%(4)	変わらず77%(56)	下降17%(12)
仕入価格	上昇13%(9)	変わらず73%(52)	下降14%(10)

来月の見通し

販売量	増加15%(11)	変わらず35%(25)	減少50%(36)
仕入量	増加14%(10)	変わらず40%(29)	減少46%(33)
販売価格	上昇3%(2)	変わらず82%(59)	下降15%(11)
仕入価格	上昇13%(9)	変わらず74%(54)	下降13%(9)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	17%(5)	76%(23)	7%(2)
南洋材	22%(5)	78%(18)	0%(0)
北洋材	20%(5)	76%(19)	4%(1)
国産材	11%(7)	68%(41)	21%(13)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	82%(9)	9%(1)	9%(1)